103-180

問題文

医薬品の製造管理及び品質管理に関する基準(GMP)に関連する記述のうち、正しいのはどれか。2つ選べ。

- 1. 製造設備に関する規則で、人為的な誤りは対象とされていない。
- 2. 複数の医薬品の交叉汚染や、虫・異物などの混入を防ぐことが必要である。
- 3. あらかじめ決められた手順・条件で製造すれば、製造記録を管理することが免除される。
- 4. 製造所ごとに医薬品製造管理者を定め、その下に製造部門と品質部門を置かなければならない。

解答

2.4

解説

選択肢 1 ですが

GMPの目的(3原則)は、1:人為的誤りの、最小化、2:医薬品の汚染、品質低下の防止、3:高品質保証システムの設計です。従って、人為的な誤りは対象とされていないというのは明らかに誤りです。

選択肢 2 は、正しい記述です。

選択肢 3 ですが

実行したことを第三者に証明でき、かつ後でその内容を確認できるのが 製造記録です。 従って 予め決められた手順・条件で製造した時にも 製造記録を取り、管理することが求められます。 よって、選択肢 3 は誤りです。

選択肢 4 は、正しい記述です。

以上より、正解は 2.4 です。